

兼 業 依 頼 書	
令和〇〇年〇〇月〇〇日	
国立大学法人宇都宮大学長 殿	
(機関等名称) 〇〇市	
(代表者氏名) 市 長 〇 〇 〇 〇	
下記（又は別紙）のとおり、貴学職員に対して兼業を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。	
記	
①機関等の種類	☒ 国、地方公共団体、国立大学法人、独立行政法人、大学共同利用機関法人、その他公益法人等 ☐ 学校法人（国・地方公共団体設置のものを除く。） ☐ 営利企業（事業内容： ） ☐ その他（事業内容： ）
②依頼先教職員	所属： データサイエンス経営学部 職名： 教授 氏名： 〇 〇 〇 〇
③依頼内容	役 職 名： : 〇〇市「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇委員会」委員 職 務 内 容： 委員会に出席し学識経験者として〇〇について助言を行う 従事場所・住所： 〇〇県〇〇市〇〇1-2-3
④予定期間	☐ 兼業許可日 から 年 月 日 まで ☒ 令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで (※期間が1年を超える場合は、任期を定めた法令等を添付してください。)
⑤従事時間	【年】月・週・期間内】当たり 3 回、1回当たり 2 時間程度、合計 6 時間程度
⑥報酬	☒ 有【1年・1月・1日・1時間・その他(1回)】当たり 10,000円、年額 30,000円 ☐ 無（又は旅費等のみ）
⑦回答書の要否	☒ 不要 「要」の場合、必要な回答様式を送付してください。公印省略の文書でメールにて回答します。回答様式の添付がない場合及び「不要」を選択した場合回答は行わず、不許可の場合にのみご連絡いたします。 公印が必要な回答書の作成が必要な場合、回答様式と切手を貼った返信用封筒を別途送付してください。 ☐ 要
⑧情報開示について	☐ 機関等名称・代表者名・事業内容 ☐ 依頼する役職名 ☐ 依頼する職務内容 (外部からの開示請求に対して、開示して差し支えのある場合は、非公開とする内容にチェックをしてください。)
⑨連絡先	住所： 〒000-0000 機関等名称： 〇〇市 担当者所属・氏名： 〇〇部〇〇課〇〇係 〇〇〇〇 連絡先： e-mail sample@sample.lg.jp TEL 000-000-0000 FAX 000-000-0000

(以下、本学使用欄)

兼 業 許 可 申 請 (届 出) 書												
依頼のあった上記兼業に従事したく、許可を申請（又は届出）します。なお、上記兼業は非常勤であり、かつ本務以外の時間に従事するものであり、本務遂行上支障を来すことはありません。												
年 月 日												
申請者氏名												
(決裁欄)								(所属部局等決裁欄)				
			部長	課長	課長補佐	係長	担当者					担当者
☐ 上記の兼業を許可する。 ☐ 上記の兼業を許可しない。 ☐ 短期兼業として届出を受理する。												
年 月 日												
国立大学法人宇都宮大学長 【公印省略】												
(事務使用欄)												
年度兼業時間数合計 時間												
(第32条第3項に定める兼業を除く。)												